

株式会社あじかん／平成25年3月期 決算SUMMARY

平成25年5月15日

(予想)

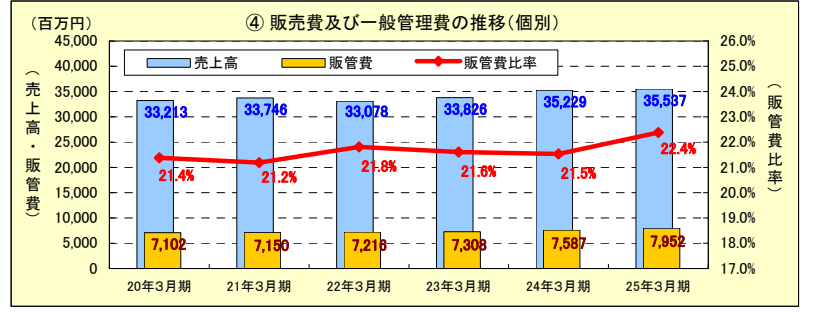
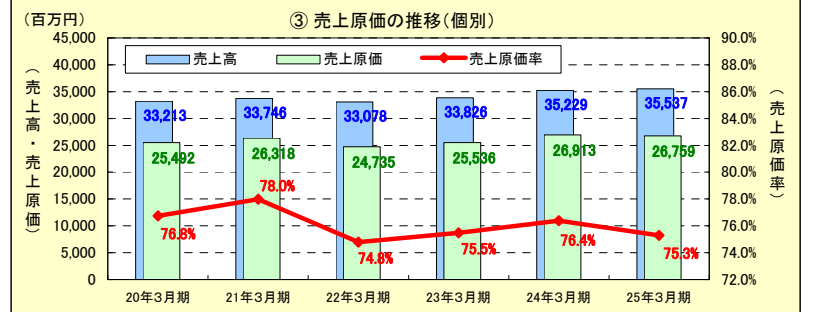
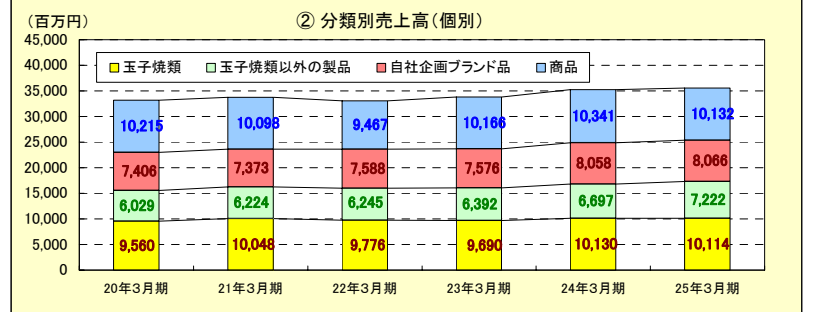
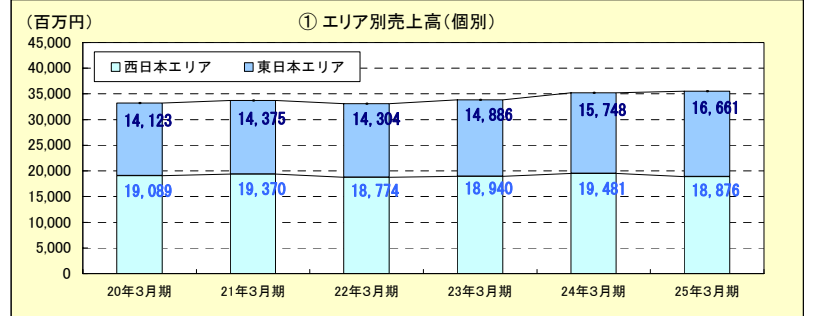
通期	(百万円)	(第44期)	(第45期)	(第46期)	(第47期)	(第48期)	(第49期)	(第50期)
		20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期	25年3月期	26年3月期
【連結】	売上高	33,210	33,739	33,070	33,825	35,241	35,586	36,200
	(前期比)	(103.7%)	(101.6%)	(98.0%)	(102.3%)	(104.2%)	(101.0%)	(101.7%)
	売上総利益	7,822	7,495	8,419	8,371	8,415	8,915	
	(利益率)	(23.6%)	(22.2%)	(25.5%)	(24.7%)	(23.9%)	(25.1%)	
	販売費及び一般管理費	7,157	7,196	7,263	7,362	7,678	8,082	
	営業利益	665	299	1,155	1,008	737	833	660
	受取利息及び配当金	13	14	10	11	10	10	
	支払利息及び割引料	56	60	49	38	33	31	
	経常利益	520	278	1,101	866	739	991	630
	(利益率)	(1.6%)	(0.8%)	(3.3%)	(2.6%)	(2.1%)	(2.8%)	(1.7%)
	当期純利益	118	87	563	379	341	488	300
	(利益率)	(0.4%)	(0.3%)	(1.7%)	(1.1%)	(1.0%)	(1.4%)	(0.8%)
	(EPS・円)	(15.41)	(11.45)	(73.94)	(49.88)	(44.81)	(64.15)	(39.42)
	営業CF	1,374	511	2,073	494	▲282	1,205	
	投資CF	▲489	▲343	▲387	▲477	▲531	▲368	
	財務CF	▲255	▲89	▲789	▲593	489	▲1,031	
	現金等の増減額(▲:減少)	631	60	898	▲590	▲324	▲184	
	(インタレストカバレッジレシオ)	31.1倍	7.9倍	41.9倍	12.6倍	—	39.0倍	
	固定資産投資	558	436	477	594	563	603	
	減価償却費	655	624	635	647	667	563	
研究開発費	366	357	374	355	371	360		
従業員数(人)	712	692	706	701	713	724		
総資産	15,804	15,638	16,451	16,069	17,425	17,314		
借入金	3,210	3,525	3,095	2,836	3,556	2,733		
純資産	8,057	7,816	8,339	8,533	8,800	9,453		
(ROE)	(1.5%)	(1.1%)	(7.0%)	(4.5%)	(3.9%)	(5.3%)		
(自己資本比率)	(51.0%)	(50.0%)	(50.7%)	(53.1%)	(50.5%)	(54.6%)		
【個別】	売上高	33,213	33,746	33,078	33,826	35,229	35,537	36,200
	(前期比)	(103.7%)	(101.6%)	(98.0%)	(102.3%)	(104.1%)	(100.9%)	(101.9%)
	【所在地別情報】							
	(西日本エリア)	(19,089)	(19,370)	(18,774)	(18,940)	(19,481)	(18,876)	
	(東日本エリア)	(14,123)	(14,375)	(14,304)	(14,886)	(15,748)	(16,661)	
	【分類別情報】							
	(玉子焼類)	(9,560)	(10,048)	(9,776)	(9,690)	(10,130)	(10,114)	
	(味付干瓢・椎茸類)	(2,272)	(2,222)	(2,324)	(2,351)	(2,572)	(2,799)	
	(蒲鉾類)	(1,793)	(1,851)	(1,735)	(1,739)	(1,698)	(1,636)	
	(自社企画ブランド品)	(7,406)	(7,373)	(7,588)	(7,576)	(8,058)	(8,066)	
	(その他製品)	(1,964)	(2,151)	(2,186)	(2,302)	(2,427)	(2,787)	
	(製品計)	(22,997)	(23,647)	(23,611)	(23,659)	(24,887)	(25,405)	
	(常温食品)	(2,424)	(2,569)	(2,382)	(2,375)	(2,401)	(2,360)	
	(冷蔵・冷凍食品)	(7,790)	(7,498)	(7,062)	(7,770)	(7,919)	(7,753)	
	(その他商品)	(0)	(30)	(22)	(20)	(20)	(17)	
	(商品計)	(10,215)	(10,098)	(9,467)	(10,166)	(10,341)	(10,132)	
	【うち海外生産・調達品】	(5,333)	(5,220)	(5,706)	(5,745)	(6,265)	(6,284)	
	売上総利益	7,721	7,428	8,343	8,290	8,316	8,778	
	(利益率)	(23.2%)	(22.0%)	(25.2%)	(24.5%)	(23.6%)	(24.7%)	
	販売費及び一般管理費	7,102	7,150	7,216	7,308	7,587	7,952	
営業利益	619	277	1,127	981	729	826		
金融収支	▲44	▲13	▲41	11	▲15	▲15		
経常利益	494	290	1,034	870	730	982	640	
(利益率)	(1.5%)	(0.9%)	(3.1%)	(2.6%)	(2.1%)	(2.8%)	(1.8%)	
当期純利益	110	86	481	394	332	490	310	
(利益率)	(0.3%)	(0.3%)	(1.5%)	(1.2%)	(0.9%)	(1.4%)	(0.9%)	
(EPS・円)	(14.36)	(11.28)	(63.16)	(51.85)	(43.70)	(64.40)	(40.73)	
(1株当り・円)	(12.00)	(12.00)	(14.00)	(12.00)	(12.00)	(14.00)		
総資産	15,647	15,634	16,373	16,062	17,390	17,127		
純資産	7,965	7,837	8,262	8,551	8,806	9,345		
(ROE)	(1.4%)	(1.1%)	(6.0%)	(4.7%)	(3.8%)	(5.4%)		
(自己資本比率)	(50.9%)	(50.1%)	(50.5%)	(53.2%)	(50.6%)	(54.6%)		
D/Eレシオ(連結)	0.40倍	0.45倍	0.37倍	0.33倍	0.40倍	0.29倍		

※ EPS = 1株当たり純利益 ROE = 自己資本純利益率 D/Eレシオ = 有利子負債 ÷ 純資産
 ※ 金融収支 = 受取利息および受取配当金 - 支払利息

25年3月期
『増収増益／東日本エリアと新規事業での売上高拡大で増収。売上原価の減少や為替デリバティブの時価評価益などにより増益』
【売上高】東日本エリアや新規事業での売上高拡大で増収
 主要顧客であるスーパーマーケットやコンビニエンスストア向けの需要が西日本エリアで減少するなど、想定以上に厳しい状況で推移したものの、東日本エリアやごぼう茶を中心とした新規事業での売上高拡大が貢献し増収。
【売上原価】中国子会社で生産コストが上昇するも、日本国内において主要原材料価格が安定的に推移したことなどによりグループ全体では減少
 中国国内で長期化するインフレ状況を受け、中国子会社において原材料費や人件費などの生産コストの上昇があったものの、日本国内において、主要原材料である鶏卵や魚肉すり身の価格が需給の関係から安定した水準で推移したことに加え、省エネ活動などによる変動費の抑制、自社製品の売上高拡大に伴う生産稼働率の向上などもあり、グループ全体では売上原価は減少。
【販管費】全社的な経費抑制を図るも、次期拡大成長のための新事業展開に伴う先行経費や創業50周年記念事業の実行により増加
 全社的な経費の抑制を図るも、売上高拡大に伴う物流費や販売促進費の増加に加え、新規事業に係る戦略的な経費や営業拠点の新設に係る諸経費の増加、創業50周年記念事業を実行した結果、販管費は増加。
【経常利益・当期純利益】急激な円安の進行による為替デリバティブの時価評価益などの発生により増益
 営業外損益では、平成24年12月以降の急激な円安の進行や株価上昇によって、為替デリバティブの時価評価益や退職給付債務の減少が発生し、その影響もあり経常利益、当期純利益ともに増益。
 当初見込みよりも利益幅は拡大したため、通期業績予想を上方修正。
 (通期業績予想の修正: 5/1公表)

26年3月期見通し
『増収減益／原材料価格の上昇や円安による仕入原価の増加に加え、事業拡大戦略投資や先行経費を見込み減益』
《通期業績見込み【連結】》
 平成26年3月期は、売上高36,200百万円、営業利益660百万円、経常利益630百万円、当期純利益300百万円の増収減益を見込む。
 当社を取り巻く環境は、円安の進行に伴う仕入原価の上昇、原油・穀物価格の上昇に伴うユーティリティ費用や原材料費の上昇、中国国内での生産コストの上昇、企業間競争の激化などにより、一層厳しさが増すものと予想。
 以上、大幅な売上高の拡大は想定しにくい環境下であり、また、売上原価の上昇が予想されることに加え、次期拡大成長のための事業戦略にかかる先行経費も予定していることから、減益となる見込み。

【連結子会社 2社】
 ・株式会社あじかんアグリファーム [日本]
 (出資比率100%: ごぼうなど農産物の生産・販売)
 ・山東安吉丸食品有限公司 [中国]
 (出資比率100%: 干瓢・椎茸・人参などの野菜加工品の製造・販売)
【持分法適用関連会社 1社】
 ・愛康食品(青島)有限公司 [中国]
 (出資比率50%: 水産加工品を中心とした寿司用食材などの製造・販売)



(予想)

第2四半期累計	(百万円)	(第44期)	(第45期)	(第46期)	(第47期)	(第48期)	(第49期)	(第50期)
		20年3月期 (4-9月)	21年3月期 (4-9月)	22年3月期 (4-9月)	23年3月期 (4-9月)	24年3月期 (4-9月)	25年3月期 (4-9月)	26年3月期 (4-9月)
【連結】	売上高	16,141	16,704	16,296	16,440	17,089	17,512	17,700
	売上総利益	3,783	3,589	4,097	4,068	3,851	4,400	
	(利益率)	(23.4%)	(21.5%)	(25.1%)	(24.7%)	(22.5%)	(25.1%)	
	販売費及び一般管理費	3,556	3,643	3,582	3,666	3,754	3,931	
	営業利益(▲:損失)	227	▲53	514	402	97	468	200
	金融収支	▲17	▲19	▲22	▲15	▲11	▲10	
	経常利益(▲:損失)	217	▲62	389	268	▲0	412	180
	四半期純利益(▲:損失)	81	▲96	200	76	▲36	216	80
	(EPS・円)	(10.60)	(▲12.52)	(26.33)	(10.08)	(▲4.85)	(28.50)	(10.51)
	営業CF	235	429	1,406	144	389	899	
	投資CF	▲292	▲257	▲181	▲277	▲207	▲285	
	財務CF	▲8	98	▲789	▲397	▲243	▲822	
	現金等の増減額(▲:減少)	▲59	270	441	▲535	▲61	▲206	
	総資産	16,835	16,615	15,964	16,083	16,173	17,099	
	純資産	8,174	7,814	7,995	8,253	8,392	8,887	
【個別】	売上高	16,143	16,705	16,290	16,441	17,088	17,496	17,700
	売上総利益	3,734	3,557	4,057	4,020	3,806	4,340	
	(利益率)	(23.1%)	(21.3%)	(24.9%)	(24.5%)	(22.3%)	(24.8%)	
	販売費及び一般管理費	3,529	3,616	3,560	3,641	3,718	3,878	
	営業利益(▲:損失)	204	▲58	496	379	87	462	
	金融収支	▲17	43	▲22	▲15	▲11	▲10	
	経常利益(▲:損失)	208	▲20	358	237	▲20	391	180
	四半期純利益(▲:損失)	82	▲62	149	53	▲52	207	80
	(EPS・円)	(10.73)	(▲8.12)	(19.56)	(7.06)	(▲6.89)	(27.29)	(10.51)
	総資産	16,693	16,516	15,860	15,998	16,105	17,015	
	純資産	8,059	7,755	7,921	8,179	8,383	8,869	

(注) 上記26年3月期予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。